



公益社団法人神奈川県病院薬剤師会 2018 年度事業概要報告

(2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日)

2019 年 6 月 1 日

関係各位

〒235-0007 横浜市磯子区西町 14-11

神奈川県総合薬事保健センター4 階

会長 佐藤 透

次の通り、当法人の 2018 年度において実施した事業について報告します。

1. 事業活動の基本方針

2018 年度においては、一般市民に良質な医療と健康的な生活を確保するために、薬事・公衆衛生に関すること、医療薬学等の学術の進歩発展に関すること、薬剤師の資質向上に関することなどを行う事業としての公益事業(公 I :1～5)、及び、薬剤部門業務支援に関する事業(その他 1)と名簿発行に関する事業(その他 2)としての収益事業等を実施した。

2. 事業内容

I. 公益目的事業(公 I)

一般市民に良質な医療と健康的な生活を提供するために、薬事・公衆衛生に関すること、医療薬学等の学術の進歩発展に関すること、薬剤師の資質向上に関することなどを行う事業

| | |
|-------|-----------------------------|
| 公 I-1 | 薬事・公衆衛生に関する正しい知識の普及・啓発を行う事業 |
|-------|-----------------------------|

<定款上の根拠 第 2 章、第 4 条 3)、6)、8)>

市民講座や相談会、体験学習会の開催及び協力、薬事関連資料の作成・配布等(ホームページを含む閲覧資料)により、一般市民に対して正しい薬事・公衆衛生に関する知識の普及を目的としている。同時に薬剤師職能に対する広報を行い、一般市民が気軽に相談できる環境を整える事を目的としている。

1. 市民公開講座・体験学習会およびくすり相談に関すること

一般市民を対象とした医薬品に関わる講演会を開催(関連団体と共催)する。また、「くすり相談」を実施し、一般市民への医薬品に関わる正しい知識の普及・啓発活動を行い、一般市民の健康管理、薬事知識の向上に寄与すると共に、展示物・配布物などを通して薬剤師の職能について一般市民への理解を深める。

| | | | |
|-------|-----|--------------|-------|
| 公 I-1 | 1-1 | 「くすり市民講座」の開催 | 年 2 回 |
|-------|-----|--------------|-------|

第 1 回

開催日 2018 年 8 月 5 日

開催場所 産業交流プラザ

内 容 「見直そう！お薬との付き合い方」 藤沢湘南台病院薬剤部 副部長 遠藤 篤 先生
「知ってるようで知らない不整脈の話」

横須賀共済病院循環器内科 副部長 田中 泰章 先生

参加者数 一般市民 33 名

実習形式 座学

担当委員会 GTA 委員会

第2回

開催日 2018年10月28日
開催場所 横浜市開港記念会館
内容 「がんの痛みの治療に使う医療用麻薬の正しい知識」 ミチト薬局 中里 裕之先生
シンポジウム「病院だけじゃない、家で過ごすという選択
～どんな公的支援が受けられるか知っていますか～」
横浜市医療局疾患対策部 がん対策推進専門官 鈴木 幸雄先生
横浜市立大学附属市民総合医療センター地域連携課 山口 笑歩先生
ホームケアクリニック横浜港南 柴原 あゆみ先生
ミチト薬局 中里 裕之先生

参加者数 41名(会員12名 非会員10名 一般市民19名)
実習形式 座学
担当委員会 総務会(神奈川県薬剤師がん疼痛緩和研究会と共催)

| | | | |
|-------|-----|---------------------|-----|
| 公 I-1 | 1-2 | 一般市民を対象とした病院体験学習の開催 | 年1回 |
|-------|-----|---------------------|-----|

開催日 2018年8月15日
開催場所 横浜市立大学附属病院
参加者数 一般市民 30名(中学生11名、高校生19名)
実習形式 実習形式
担当委員会 GTA委員会

| | | | |
|-------|-----|------------------------------|-----|
| 公 I-1 | 1-3 | 「かながわ薬剤師学術大会」における「市民公開講座」の開催 | 年1回 |
|-------|-----|------------------------------|-----|

開催日 2019年1月20日
開催場所 パシフィコ横浜会議センター
内容 「健康長寿のヒントは宇宙にある。～JAXA、ISS活動について」
国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
有人宇宙技術部門 統括医長 三丸 敦洋氏

参加者数 一般市民 451名
実習形式 座学
担当委員会 学術情報委員会(神奈川県薬剤師会と共催)

| | | | |
|-------|-----|----------------------------|-----|
| 公 I-1 | 1-4 | 「かながわ薬剤師学術大会」における「市民相談」の開催 | 年1回 |
|-------|-----|----------------------------|-----|

開催日 2019年1月20日
開催場所 パシフィコ横浜会議センター
参加者数 一般市民 12名
担当委員会 学術情報委員会(神奈川県薬剤師会と共催)

| | | | |
|-------|-----|-----------------------|-----|
| 公 I-1 | 1-5 | 「くすりと健康すこやかフェア:横浜」の開催 | 年1回 |
|-------|-----|-----------------------|-----|

開催日 2018年10月18日
開催場所 横浜そごう前新都市プラザ
参加者数 一般市民 約1,500名
担当委員会 GTA委員会(神奈川県薬剤師会、横浜市薬剤師会、神奈川県医薬品配置協会、神奈川県製薬協会と共催)

| | | | |
|-------|-----|-----------------|----|
| 公 I-1 | 1-6 | 電話による「くすり相談」の実施 | 随時 |
|-------|-----|-----------------|----|

開催日 毎週月～金曜日 10時～16時(12時～13時は除く)
開催場所 GTA委員施設
参加者数 一般市民 4名
担当委員会 GTA委員会

第 1 回

開催日 2018 年 6 月 3 日
 開催場所 江の島(2018 年神奈川県民セーリング大会)
 参加者数 一般市民 34 名
 担当委員会 総務会(神奈川県ラグビー・オリパラ事業)

第 2 回

開催日 2018 年 7 月 8 日
 開催場所 東海大学(丹沢祭)
 参加者数 一般市民 350 名
 担当委員会 総務会(神奈川県ラグビー・オリパラ事業)

第 3 回

開催日 2018 年 8 月 25 日
 開催場所 江の島(2018 年 第 47 回全日本 470 級ヨット選手権大会 兼 第 32 回全日本女子 470 級ヨット選手権大会)
 参加者数 一般市民 61 名
 担当委員会 総務会(神奈川県ラグビー・オリパラ事業)

第 4 回

開催日 2018 年 9 月 23 日
 開催場所 江の島(ASAF Sailing Cup JSAF Enoshima Olympic Week 2018)
 参加者数 一般市民 161 名
 担当委員会 総務会(神奈川県ラグビー・オリパラ事業)

第 5 回

開催日 2018 年 10 月 18 日
 開催場所 横浜そごう前新都市プラザ
 参加者数 一般市民 63 名
 担当委員会 GTA 委員会(くすりと健康すこやかフェア:横浜)

第 1 回

開催日 2018 年 8 月 5 日
 開催場所 産業交流プラザ
 参加者数 一般市民 33 名
 担当委員会 GTA 委員会

第 2 回

開催日 2018 年 8 月 15 日
 開催場所 横浜市立大学附属病院
 参加者数 一般市民 30 名
 担当委員会 GTA 委員会

第 3 回

開催日 2018 年 10 月 18 日
 開催場所 横浜そごう前新都市プラザ
 参加者数 一般市民 1500 名
 担当委員会 GTA 委員会

事業の財源:参加費および相談料は無料とし、費用には会費、補助金、寄付金を充てた。

2. 県民向け情報提供に関すること

「患者・一般市民からの医薬品に関わる質問に積極的に答えよう」という活動のもと、医薬品に関わる正しい知識の普及・啓発を目的として、小冊子「あなたのくすり与健康」(視覚障がい者のための音声コード印刷版)を発行するなど情報提供を行う。

| | | | |
|--------|-----|------------------------------|-------|
| 公 I -1 | 2-1 | 小冊子「あなたのくすり与健康」(音声コード印刷版)の発行 | 年 4 回 |
|--------|-----|------------------------------|-------|

発行時期 2018年6月、9月、12月、2019年3月
開催場所 一般市民、会員施設、市町村公共施設、視覚障がい者の団体に配布
対象・部数 一般市民 10,000部
担当委員会 GTA委員会

| | | | |
|--------|-----|--------------------------------|----|
| 公 I -1 | 2-2 | 神奈川県病院薬剤師会ホームページによる医薬品情報の普及・啓発 | 随時 |
|--------|-----|--------------------------------|----|

実施場所 当会ホームページ上
対 象 一般市民
担当委員会 GTA委員会

事業の財源:配布は無償とし、費用には会費、補助金、寄付金を充てた。

3. 公衆衛生に関する普及・啓発

各医療機関で実施される看護週間の催し、献血事業・禁煙支援などの公衆衛生事業に積極的に協力するよう、広く医療従事者に呼びかけを行い、一般市民の健康管理、薬事知識の向上に寄与する。また、麻薬・覚せい剤・大麻の不正使用をなくすために、一般市民への呼びかけを行う。

| | | | |
|-------|-----|----------|-------|
| 公 I-1 | 3-1 | 看護週間への協力 | 年 1 回 |
|-------|-----|----------|-------|

開催時期 2018 年 5 月
開催場所 会員施設
対 象 一般市民
担当委員会 GTA 委員会

| | | | |
|-------|-----|------------|----|
| 公 I-1 | 3-2 | 禁煙支援に関すること | 随時 |
|-------|-----|------------|----|

開催時期 通年
内 容 日本病院薬剤師会「禁煙推進宣言」および神奈川県が推進している卒煙(禁煙)サポート事業に基づき、禁煙支援に関する情報を提供
開催場所 会員施設
対 象 一般市民
担当委員会 GTA 委員会

| | | | |
|-------|-----|------------------------------------|-------|
| 公 I-1 | 3-3 | 「かながわ薬剤師学術大会」における献血車配備等による献血事業への協力 | 年 1 回 |
|-------|-----|------------------------------------|-------|

開催日 2019 年 1 月 20 日
開催場所 パシフィコ横浜会議センター
参加者数 一般市民および学術大会参加者 166 名
担当委員会 GTA 委員会(神奈川県薬剤師会と共催)

| | | | |
|-------|-----|---------------------|----|
| 公 I-1 | 3-4 | 不正麻薬・覚せい剤・大麻撲滅運動の推進 | 随時 |
|-------|-----|---------------------|----|

開催時期 通年
内 容 神奈川県の薬物乱用防止対策における不正大麻・けし撲滅運動に基づき、大麻・けし等に関する情報を提供する
開催場所 小冊子への情報掲載、当会ホームページ上
対 象 一般市民
担当委員会 GTA 委員会

事業の財源:費用には会費、補助金、寄付金を充てた。

公 I-2 高度で安心安全な医療を患者が受けられるようにする為の事業

＜定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)＞

神奈川県内の医療現場では、地域性や医療機能が異なると、一般市民が安心安全な薬物療法、良質な薬物療法、高度な薬物療法を受けられない現状がある。患者が神奈川県内どこの病院・地域でも同じレベルの薬物療法が受けられるようにするためには、薬物療法の質の向上やそれに係る地域および施設間格差の是正、薬剤師による薬剤の適正使用への関与が必要である。

それを達成するためには、薬剤師の研修を通して薬剤師の能力(高度な薬物療法を評価できる能力、副作用を早期発見する能力、疾患別専門薬物療法を評価する能力、患者への説明能力、処方チェック能力、チーム医療実践能力など)を向上させることが必要であり、そのための研修会、体験型(実習型)研修会等を企画・開催する。

1. 高度で安心安全な薬物療法を受けられるようにするための事業

薬物療法を受ける中で有害事象が起こることがある。それらを早期発見及び重篤化回避するために、高度な知識を持った臨床薬剤師の育成を行う。

公 I-2 1-1 薬剤に関するリスクマネジメント研修会の開催 年1回

開催日 2018年10月12日
開催場所 かながわ県民センター
内容 「平成29年度神奈川県病院薬剤師会プレアボイド報告優秀事例受賞者の講演」
「アカデミック・ディテリングが処方行動を変える～薬のリスク比較で患者を守る～」
東京理科大学薬学部 医療安全学研究室 小茂田 昌代 先生
参加者数 78名(会員76名、非会員2名)
実習形式 座学
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 業務検討委員会

公 I-2 1-2 プレアボイド報告強化月間の実施 年1回(1ヶ月)

開催月 2018年11月
報告数 施設数:21施設、報告件数:544件
実習形式 ポスター配布によるインフォメーション
担当委員会 業務検討委員会

公 I-2 1-3 プレアボイド報告実例集の作成 適宜

内容 2018年度は配布のみで作成は行わなかった
対象・人数 病院に勤務する薬剤師、国立国会図書館、薬科大学(関東)など
費用 希望施設に無料配布(既刊実例集は在庫限り)
担当委員会 業務検討委員会

事業の財源:費用には会費、補助金、寄付金を充てた。

※プレアボイド:

薬剤師が薬物療法に直接関与し、薬学的患者ケアを実践して患者の不利益(副作用、相互作用、治療効果不十分など)を回避あるいは軽減した事例を集積及び解析し、考察を加えることによって、薬剤師の資質向上を図る。

2. 複雑化・高度化した医療に対応するための事業

疾病構造の急激な変化、医療・薬物療法の複雑化・高度化した現状において、地域および施設間格差があり、一般市民が標準的な医療を受けることができていない現状がある。そのような状況を是正するためには、どこの病院においても幅広い知識と高い専門性をもった薬剤師を育成する必要がある、そのための事業を行う。

| | | | |
|-------|-----|--------------------|-------|
| 公 I-2 | 2-1 | がん薬物療法専門薬剤師セミナーの開催 | 年 1 回 |
|-------|-----|--------------------|-------|

開催日 2019年3月15日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 「経口抗がん薬における地域保険薬局と病院における PBPM を用いた新たな連携」
 昭和大学横浜市北部病院薬剤部 縄田 修一 先生
 「緩和医療における薬剤師の使命 ～オピオイド鎮痛薬を使いこなす～」
 慶應義塾大学病院 緩和ケアセンター専任薬剤師 金子 健 先生
参加者数 52名(会員51名、非会員1名)
実習形式 座学
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会(がん領域)

| | | | |
|-------|-----|-----------------------|-------|
| 公 I-2 | 2-2 | がん薬物療法専門薬剤師ワークショップの開催 | 年 5 回 |
|-------|-----|-----------------------|-------|

第1回

開催日 2018年6月2日
開催場所 神奈川県立がんセンター
内 容 「乳がんの診断と治療」 聖マリアンナ医科大学乳腺・内分泌外科 小島康幸 先生
 ワークショップ1:乳がんの薬物治療の理解と副作用説明書の作成
 ワークショップ2:副作用のモニタリングと対策
参加者数 69名(会員68名、非会員1名)

第2回

開催日 2018年7月14日
開催場所 神奈川県立がんセンター
内 容 「肺がんの診断と治療」 北里大学医学部呼吸器内科学 講師 福井 朋也 先生
 ワークショップ1:肺がんの薬物治療の理解と副作用説明書の作成
 ワークショップ2:副作用のモニタリングと対策
参加者数 70名(会員69名、非会員1名)

第3回

開催日 2018年9月8日
開催場所 神奈川県立がんセンター
内 容 「婦人科領域のがんの診断と治療」
 東海大学医学部専門診療学系産婦人科学 講師 池田仁恵 先生
 ワークショップ1:卵巣がんの薬物治療の理解と副作用説明書の作成
 ワークショップ2:副作用のモニタリングと対策
参加者数 65名(会員65名、非会員0名)

第4回

開催日 2018年11月17日
開催場所 神奈川県立がんセンター
内 容 「大腸がんの診断と治療」 横浜労災病院 腫瘍内科 部長 有岡 仁 先生
ワークショップ1:大腸がんの薬物治療の理解と副作用説明書の作成
ワークショップ2:副作用のモニタリングと対策
参加者数 65名(会員64名、非会員1名)

第5回

開催日 2019年2月16日
開催場所 神奈川県立がんセンター
内 容 「胃がんの診断と治療」 北里大学医学部消化器内科学 講師 東 瑞智 先生
ワークショップ1:胃がんの薬物治療の理解と副作用説明書の作成
ワークショップ2:副作用のモニタリングと対策
参加者数 63名(会員62名、非会員1名)

(各回共通)

参加費 会員:2,500円/5回
非会員:日本病院薬剤師会会員 5,000円/5回、左記以外 7,500円/5回
実習形式 座学、SGD
担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会(がん領域)

| | | | |
|------|-----|------------------|-----|
| 公I-2 | 2-3 | 感染制御認定薬剤師セミナーの開催 | 年1回 |
|------|-----|------------------|-----|

開催日 2019年3月13日
開催場所 横浜市開港記念会館
内 容 ①「感染領域 WS の経験を自施設でどのように活かすか考える」
～感染領域 WS 受講生の立場から～ 鎌倉病院薬剤部 根岸 大輔 先生
②「感染領域 WS を通じて自施設で取り組むべきことを考える」
～感染領域 WS ファシリテーターの立場から～
横浜総合病院薬剤科 佐村 優 先生
③「薬剤師に必要な感染症患者のトータルアセスメント」
～認定申請時の症例報告に必要な論理的思考～
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 薬剤部 中菌 健一先生
参加者数 51名(会員51名、非会員0名)
実習形式 座学
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員 500円、左記以外 1,000円
担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会(感染領域)

| | | | |
|------|-----|-----------------|-----|
| 公I-2 | 2-4 | 感染制御認定薬剤師講習会の開催 | 年5回 |
|------|-----|-----------------|-----|

第1回

開催日 2018年5月26日
開催場所 ユニコムプラザさがみはら
内 容 「感染症の基礎知識」
横浜市立大学医学部 血液免疫感染症内科/横浜市立大学附属病院 感染制御部
加藤 英明 先生
ワークショップ:「誤嚥性肺炎とカテーテル感染関連の尿路感染症を呈した症例」
参加者数 88名(会員85名、非会員3名)

第2回

開催日 2018年7月14日

開催場所 ユニコムプラザさがみはら

内 容 「抗菌薬のPK/PDとTDM」

北里大学薬学部薬物治療学Ⅰ/北里大学病院薬剤部 小林 昌宏 先生
ワークショップ:くも膜下出血後に院内で誤嚥性肺炎から外科的処置後の髄膜炎を
発症した症例

参加者数 87名(会員84名、非会員3名)

第3回

開催日 2018年9月15日

開催場所 ユニコムプラザさがみはら

内 容 「カテーテル関連血流感染症の診断と治療」

東海大学医学部基盤診療学系 臨床検査学 教授/院内感染対策室 室長
宮地 勇人 先生

ワークショップ:カテーテル関連血流感染症から敗血症を呈した症例

参加者数 79名(会員76名、非会員3名)

第4回

開催日 2018年12月1日

開催場所 ユニコムプラザさがみはら

内 容 「尿路感染症の診断と治療」

日本医科大学付属病院 安全管理部感染制御室 根井 貴仁 先生
ワークショップ:多剤耐性菌のカテーテル関連の尿路感染症を呈した症例

参加者数 80名(会員78名、非会員2名)

第5回

開催日 2019年2月2日

開催場所 横浜市開港記念会館

内 容 「呼吸器感染症の診断と治療」

北里大学医学部膠原病・感染内科学 診療講師

北里大学病院危機管理部感染管理室 副室長 和田 達彦 先生

ワークショップ:インフルエンザ後の2次性細菌性肺炎とレジオネラ肺炎を呈した症例

参加者数 74名(会員72名、非会員2名)

(各回共通)

参加費 会員:2,500円/5回

非会員:日本病院薬剤師会会員5,000円/5回、左記以外7,500円/5回

実習形式 座学、SGD

担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会(感染領域)

第1回

開催日 2018年7月18日

開催場所 横浜市社会福祉センター

内 容 「抗てんかん薬について」

北里大学病院薬剤部 椎 崇 先生

「統合失調症の治療について」

東京女子医科大学医学部精神医学講座 稲田 健 先生

参加者数 44名(会員44名、非会員0名)

第2回

開催日 2018年11月8日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 「うつ病・うつ状態の診断と治療－薬物療法と非薬物療法の上手な使い方を考える－」
帝京大学医学部附属溝口病院 精神科 科長 張 賢徳 先生
参加者数 28名(会員28名、非会員0名)

(各回共通)

参加費 会員:500円 非会員:日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円
実習形式 座学
担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会(精神科領域)

公 I-2

2-6

専門性向上のための研修会の開催

年10回

漢方 EBM 研究会(1回)

第1回

開催日 2018年6月20日
開催場所 横浜市青葉公会堂
内 容 「痛みと漢方」 澁野辺総合病院 病院長 世良田 和幸 先生
参加者数 118名(会員30名、非会員88名)
参加費 会員、非会員の別なく無料
実習形式 座学
担当委員会 業務検討委員会

NST 研修会(1回)

開催日 2018年7月22日
開催場所 崎陽軒本社
内 容 「嚥下障害の取り扱い～症例から考える～」
北里大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 講師 清野 由輩 先生
「術後患者の中長期的な骨格筋量の維持を目指した栄養管理」
東海大学医学部附属大磯病院 外科 講師 古川 大輔 先生
参加者数 70名(会員61名、非会員9名)
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
実習形式 座学
担当委員会 教育研修委員会

褥瘡研修会(1回)

開催日 2019年2月24日

開催場所 横浜市立大学

内容 褥瘡治療薬サミット in かながわ 2019

「皮膚科医による在宅褥瘡治療~実際の症例をもとに薬剤・被覆材の効果を探る~」

ふくろ皮膚科クリニック 袋 秀平 先生

「医師が認めた薬剤師の視点による褥瘡の外用薬治療~Furuta Methods!!」

薬剤師の褥瘡チーム実践力を身につける徹底研修

小林記念病院 褥瘡ケアセンター長(国立長寿医療研究センター特任研究員

古田 勝経 先生

実技

「DESIGN-R ではない新しい褥瘡の病態評価」「薬剤や被覆材の特徴」

「褥瘡モデルを使用した処置方法の実際」「医療材料の使い方」

参加者数 82名(会員36名、非会員46名)

参加費 会員:2,000円

非会員:日本病院薬剤師会会員2,500円、神奈川県薬剤師会会員2,000円、

学生1,000円、左記以外3,000円

実習形式 座学、実技

担当委員会 業務検討委員会(神奈川県薬剤師会と共催)

日本アロマセラピー学会薬剤師部会研修会(1回)

開催日 2018年10月28日

開催場所 横浜薬科大学

内容 「ホスピタルアロマセラピー:

院内製剤としての精油の活用ー日本薬局方ハッカ-油を使用した製剤ー」

湘南ホスピタル 薬剤科長 佐藤 玲子 先生

「横浜薬科大学での学生のアロマへの取り組み、日本薬局方の処方、そして~薬局からアロマを~」

横浜薬科大学客員教授・日本アロマセラピー学会理事 山下 真理 先生

「漢方薬のアロマ 気剤とは」

横浜薬科大学漢方薬学科 教授 金 成俊 先生

参加者数 18名(会員5名、非会員13名)

参加費 会員:1,000円

非会員:アロマセラピー学会会員1,000円、

学生・横浜市薬科大学保護者会会員・その他一般 無料

実習形式 座学

担当委員会 中小病院診療所委員会(日本アロマセラピー学会と共催)

がん疼痛緩和研究会学術セミナー(1回)

開催日 2018年7月8日

開催場所 AP 横浜駅西口

内容 「患者の意思決定に関わる薬剤師力を考える~かかりつけ薬剤師を目指して~」

湘南鎌倉総合病院 薬剤部 副薬剤部長 門谷 靖裕 先生

「医療用麻薬の適正使用~疑いの目を持ちつつ、患者に寄り添う気持ち~」

独協医科大学病院 麻酔科 教授 山口 重樹 先生

参加者数 113名(会員63名、非会員50名)

参加費 会員:1,000円 非会員:共催団体と協議の上決定する

実習形式 座学

担当委員会 総務会(神奈川県薬剤師がん疼痛緩和研究会と共催)

糖尿病療養指導士認定講習会(5回)

第1回

開催日 2018年5月19日

開催場所 相模原南メディカルセンター

内容 「糖尿病の病態・診断と治療、療養指導」 青山内科医院 院長 青山 宏太 先生
ワークショップ: 模擬症例を用いて糖尿病の病態・診断と治療、療養指導について考える

参加者数 48名(会員45名、非会員3名)

第2回

開催日 2018年7月14日

開催場所 相模原南メディカルセンター

内容 「糖尿病患者の心理と行動」 松澤内科・糖尿病クリニック院長 松澤 陽子 先生
ワークショップ: 模擬症例を用いて糖尿病患者の心理と行動について考える

参加者数 42名(会員40名、非会員2名)

第3回

開催日 2018年9月8日

開催場所 相模原南メディカルセンター

内容 「食事療法の基本、血糖自己測定手技」
H.E.Cサイエンスクリニック 管理栄養士 柳澤 恵美子 先生
ワークショップ: 模擬症例を用いて食事療法を考え、血糖自己測定手技を学ぶ

参加者数 43名(会員41名、非会員2名)

第4回

開催日 2018年11月10日

開催場所 相模原南メディカルセンター

内容 「薬物療法(経口糖尿病薬)、経口糖尿病薬の薬物動態」
かなもり内科 院長 金森 晃 先生
ワークショップ: 模擬症例を用いて薬物療法(経口糖尿病薬)を考える

参加者数 40名(会員38名、非会員2名)

第5回

開催日 2019年1月26日

開催場所 相模原南メディカルセンター

内容 「薬物療法(インスリン療法、GLP1製剤)、自己注射手技、SAP」
北里大学病院 内分泌代謝内科 林 哲範 先生
ワークショップ: 模擬症例を用いて薬物療法(インスリン療法、GLP1製剤)を考え、
自己注射手技を学ぶ

参加者数 43名(会員41名、非会員2名)

(各回共通)

参加費 会員:2,500円/5回

非会員:日本病院薬剤師会会員 5,000円/5回、左記以外 7,500円/5回

実習形式 座学、SGD

担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会(糖尿病領域:相模原内科医会と共催)

公 I-2 2-7 TDM(薬物血中濃度モニタリング:Therapeutic Drug Monitoring)研修会の開催 年 1 回

開催日 2019年3月19日
開催場所 横浜市開港記念会館
内 容 「難治性 MRSA 感染症における感染症治療の検討」
横浜総合病院 薬剤科 佐村 優 先生
中小病院診療所委員会 委員 蛭田剛俊 先生

参加者数 56名(会員56名、非会員0名)
実習形式 座学
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 中小病院診療所委員会

公 I-2 2-8 患者特性に応じた薬物療法研修会の開催 年 3 回

神奈川 腎と薬剤研究会 講演会(2回)

第1回

開催日 2018年5月24日
開催場所 神奈川区民文化センター
内 容 「維持血液透析患者の高リン血症に影響を与える因子の検討」
湘南鎌倉総合病院 薬剤部 橋本 貴広 先生
「明日から実践! CKD-MBD 治療薬マネージメントのコツ」
大野記念病院 薬剤科 浦田 元樹 先生

参加者数 153名(会員88名、非会員65名)

第2回

開催日 2019年3月28日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 「CKD 診療ガイドライン 2018—薬剤師が知っておくべき改訂点—」
関東労災病院 薬剤部 内田 裕之 先生
「腎疾患医療における死生観と笑い」
島根大学医学部附属病院 腎臓内科 診療教授 伊藤 孝史 先生

参加者数 134名(会員82名、非会員52名)

(各回共通)

実習形式 座学
参加費 会員、非会員の別なく無料
担当委員会 業務検討委員会(「神奈川 腎と薬剤研究会」と共催)

患者特性に応じた薬物療法研修会(1回)

開催日 2018年11月27日
開催場所 かながわ県民センター
内 容 「高齢者の精神症状:認知症、せん妄と鑑別すべき疾患」
厚木市立病院 精神科 部長 西村 浩 先生

参加者数 57名(会員54名、非会員3名)

実習形式 座学
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 教育研修委員会

公 I-2 2-9 医薬品情報スキルアップ講座の開催 年 1 回

開催日 2018年6月9日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内 容 「冠動脈疾患抑制をめざす新しい脂質管理～医療経済的観点を含めて～」
湘南藤沢徳洲会病院 循環器内科 部長 赤坂武 先生
「医療用医薬品添付文書記載要領改正について」
厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課 課長補佐 大久保貴之 先生
「未承認・禁忌・適応外処方への取り組み」
東京女子医科大学病院薬剤部 薬剤部長 木村利美 先生
参加者数 102名(会員99名、非会員3名)
実習形式 座学
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 学術情報委員会

公 I-2 2-10 医薬品情報研修会の開催 年 1 回

開催日 2018年10月3日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 「心電図なんて怖くない！」 聖マリアンナ医科大学 薬理学 教授 松本 直樹 先生
参加者数 131名(会員130名、非会員1名)
実習形式 座学
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 学術情報委員会

公 I-2 2-11 DI(Drug Information)ワークショップの開催 年 1 回

開催日 2018年10月31日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 「心電図なんて怖くない！」応用編
聖マリアンナ医科大学 薬理学 教授 松本 直樹 先生
参加者数 43名(会員43名、非会員0名)
実習形式 座学・グループワークショップ
参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 学術情報委員会

公 I-2 2-12 地区研修会、精神科領域研修会、療養病床対象、診療所対象研修会等の開催 年 10 回

横須賀・三浦地区研修会

開催日 2018年6月12日
開催場所 横須賀産業プラザ
内 容 「よこすかネイビーバック残薬解消に向けた取り組み」
横須賀市薬剤師会 新薬剤師委員会 日の出薬局 佐藤 晃 先生
「糖尿病と不眠について」
横浜市立大学附属市民総合医療センター 内分泌・糖尿病内科 准教授
山川 正 先生
参加者数 45名(会員38名、非会員7名)

県西地区研修会

開催日 2018年10月25日

開催場所 茅ヶ崎コミュニティーホール

内容 「地域包括ケアにおける栄養管理を通じた病診連携」

昭和クリニック 院長 上野 義則 先生

参加者数 16名(会員16名、非会員0名)

相模原地区研修会

開催日 2018年10月4日

開催場所 町田まちづくり公社「ぽっぽ町田」

内容 「医療ニーズに応える院内製剤」

東京理科大学薬学部薬学科 医療デザイン・臨床製剤設計学 河野 弥生 先生

参加者数 31名(会員31名、非会員0名)

湘南地区研修会

開催日 2018年11月27日

開催場所 藤沢商工会館ミナパーク

内容 「病院薬剤師が出来る栄養管理のポイント」

藤沢市民病院 薬局 角田 健 先生

「健康寿命延伸に対する栄養管理の工夫

～フレイル・サルコペニアに対する標準治療を含めて～」

目白第二病院 副院長 水野 英彰 先生

参加者数 38名(会員38名、非会員0名)

大和地区研修会

開催日 2019年1月10日

開催場所 ユニコムプラザさがみはら

内容 「終末期患者における下剤投与の一考」 湘南中央病院 薬局課長 宮澤 正幸 先生

「生活習慣病と慢性便秘」 相模原赤十字病院 内科 部長 伊藤 俊 先生

参加者数 18名(会員18名、非会員0名)

第1回 横浜・川崎地区研修会

開催日 2019年3月1日

開催場所 横浜市社会福祉センター

内容 「新薬の評価に審査報告書、RMPを活用してみよう！」

横浜総合病院 薬剤科 佐村 優 先生

「1から学ぶフォーミュラリ~その医薬品は科学的に評価して採用しましたか?~」

新座病院 薬剤科 主任 金井紀仁 先生

参加者数 47名(会員47名、非会員0名)

第2回 横浜・川崎地区研修会

開催日 2019年3月14日

開催場所 横浜市社会福祉センター

内容 「どう取り組んでいくべき?中小病院薬剤師業務の現状と課題」

東名厚木病院 薬剤科 次長 樋島 学 先生

「処方処方の妥当性検討していますか?

~薬剤師が継続して力を発揮し、毎日を **Exciting** にする仕組み~」

福井厚生病院 薬剤課長 吉田 明弘 先生

参加者数 45名(会員45名、非会員0名)

精神科領域研修会

開催日 2019年2月13日

開催場所 横浜市社会福祉センター

内 容 「ベンゾジアゼピン系薬を適正に使用するために薬剤師が出来ること」

東京女子医科大学病院 薬剤部 薬剤師長 高橋 結花 先生

参加者数 92名(会員91名、非会員1名)

療養病床対象研修会

開催日 2018年9月7日

開催場所 横浜市社会福祉センター

内 容 「地域包括ケア病棟におけるインスリン選択について」

衣笠病院 薬剤科 竹永 悠司 先生

「推奨、理論に基づく適正なインスリン注射テクニック」

新潟薬科大学 臨床薬学研究室 教授 朝倉 俊成 先生

参加者数 53名(会員51名、非会員2名)

診療所対象研修会

開催日 2018年7月20日

開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

内 容 「GLP-1 製剤に関わる糖尿病療養指導士の役割」～薬剤師、看護師の立場から～

H.E.C サイエンスクリニック 薬剤師 平山 大徹 先生

看護師 若林 和子 先生

「糖尿病治療の次なる一手」

いしかわ内科クリニック 院長 石川 雅 先生

参加者数 24名(会員23名、非会員1名)

(各回共通)

参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員 500円、左記以外 1,000円

実習形式 座学

担当委員会 中小病院診療所委員会

公 I-2 2-13 病院・診療所・薬局実務者講習会の開催

年 1 回

病院・診療所・薬局実務者講習会

開催日 2019年1月28日～2019年2月2日

開催場所 総合講習(2日間):神奈川県総合医療会館・神奈川県総合薬事保健センター

実務実習(4日間):各実習施設

内 容 1日目と6日目に集合研修(座講)を行い、2～5日目は、各実習施設にて個別研修を実施した。

参加者数 49名(会員47名、非会員2名)

参加費 会員:1,000円

非会員:神奈川県薬剤師会会員 1,000円

日本病院薬剤師会会員または日本薬剤師会会員 1,500円

上記以外 2,000円

実習形式 座学、実務実習

実施施設 小田原市立病院、神奈川県立がんセンター、神奈川県立こども医療センター、神奈川県立循環器呼吸器病センター、菊名記念病院、北里大学病院、けいゆう病院、済生会横浜市東部病院、済生会横浜市南部病院、済生会神奈川県病院、聖マリアンナ医科大学病院、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院、東海大学医学部付属病院、日本医科大学武蔵小杉病院、藤沢湘南台病院、藤沢市民病院、横須賀共済病院、横浜栄共済病院、横浜市立市民病院、横浜市立大学附属病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜市立みなと赤十字病院、横浜労災病院、大和市立病院

担当委員会 教育研修委員会(神奈川県薬務課、神奈川県薬剤師会と共催)

病院初心者見学研修会

開催日 随時

開催場所 各実施施設

内容 各実施施設での業務見学

参加者数 6名(会員2名、非会員4名)

実施施設 済生会横浜市東部病院、藤沢市民病院、横須賀共済病院、横浜市立大学附属病院、横浜市立みなと赤十字病院、大和市立病院

参加費 会員、非会員の別なく無料

担当委員会 総務会

公 I-2 2-14 卒後教育研修会の開催

年 2 回

第 1 回

開催日 2018年7月22日

開催場所 横浜薬科大学

内容 「無菌調製の手技講習－手技の理論を中心に－」
 済生会横浜市東部病院薬剤部 菅野 浩 先生
 実践:調剤前の準備、バイアル、アンプルからの薬液採取、連結間を用いた輸液混合
 「抗がん薬の調製業務について」 北里大学病院薬剤部 佐々木 寿子 先生
 実践:閉鎖式接続器具、携帯型ディスプレイダブル注入ポンプを用いた調製

参加者数 43名(会員43名、非会員0名)

実習形式 座学、実技

参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員 500円、左記以外 1,000円

担当委員会 業務検討委員会

第 2 回

開催日 2018年10月28日

開催場所 横浜市立大学附属市民総合医療センター

内容 「腎機能低下患者に対する薬物療法を基礎から学ぼう」

参加者数 48名(会員47名、非会員1名)

実習形式 座学・SGD

参加費 会員:1,000円 非会員:日本病院薬剤師会会員 1,500円、左記以外 2,000円

担当委員会 教育研修委員会

薬学研修会(12回)

4月

開催日 2018年4月19日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「DOAC 中和剤の使用経験と救急現場の実際」

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 脳神経救急外科部門 部門長
恩田 秀賢 先生

参加者数 122名(会員115名、非会員7名)

5月

開催日 2018年5月17日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「「BG」糖尿病患者の身辺警護人～DPP4 阻害薬のベストな相棒メトホルミン(BG)～」

東海大学医学部 内科学系腎内分泌代謝内科学 准教授 豊田 雅夫 先生

参加者数 140名(会員131名、非会員9名)

6月

開催日 2018年6月21日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「最新の食道癌治療 ～薬物療法から手術まで～」

東海大学医学部 外科学系消化器外科学 領域主任教授 小澤 壯治 先生

参加者数 101名(会員88名、非会員13名)

7月

開催日 2018年7月19日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「大腸癌における生物学的製剤の役割を再考する」

東海大学医学部 外科学系 消化器外科学 准教授 田中 彰 先生

参加者数 90名(会員78名、非会員12名)

8月

開催日 2018年8月16日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「IoT時代に即した脳梗塞薬物治療の新展開」

静岡県立大学 薬学部 臨床薬学大講座 実践薬学分野・大学院薬学研究院 教授
並木 徳之 先生

参加者数 150名(会員138名、非会員12名)

9月

開催日 2018年9月20日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「バイオマーカーに基づいた最新の肺癌治療」

北里大学 医学部呼吸器内科学 主任教授 猶木 克彦先生

参加者数 77名(会員68名、非会員9名)

10月

開催日 2018年10月18日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「HIV 感染症とその治療について」

横浜市立大学医学部 血液・免疫・感染症内科学 助教 寒川 整 先生

参加者数 85名(会員74名、非会員11名)

11月

開催日 2018年11月15日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「アレルギー性鼻炎と鼻呼吸」 相模原協同病院 耳鼻咽喉科 部長 猪 健志 先生

参加者数 73名(会員65名、非会員8名)

12月

開催日 2018年12月20日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「肝細胞癌における診断と治療について」

北里大学医学部 消化器内科学 田中 賢明 先生

参加者数 57名(会員54名、非会員3名)

1月

開催日 2019年1月17日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「脂質低下療法最前線～動脈硬化を予防するスタチンとフィブラートの役割～」

JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院 糖尿病内科 統括診療部長 岡本 芳久 先生

参加者数 71名(会員61名、非会員10名)

2月

開催日 2019年2月21日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「実臨床における排尿障害の見方・扱い方 薬物療法を中心に」

北里大学医学部 泌尿器科学 診療講師 平山 貴博 先生

参加者数 111名(会員95名、非会員16名)

3月

開催日 2019年3月14日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「みんなで取り組もう、抗菌薬適正使用!

～医師とのコミュニケーションから血液培養陽性時の対応まで～」

関東労災病院 感染症内科 副部長 感染管理室 室長丹羽 一貴 先生

参加者数 124名(会員113名、非会員11名)

(各回共通)

実習形式 座学

参加費 会員:無料

非会員:横浜市薬剤師会会員 無料、日本病院薬剤師会会員 500円、

上記以外 1,000円

担当委員会 教育研修委員会(横浜市薬剤師会と共催)

病院薬剤師研修会(1回)

開催日 2019年3月7日

開催場所 神奈川県総合医療会館

内容 「麻薬及び向精神薬等の管理について」

神奈川県健康医療局生活衛生部薬務課 献血・薬物対策グループ

主査 八木 芳夫氏

「病院薬剤師と薬局薬剤師の地域連携について」

昭和大学横浜市北部病院 薬剤部 縄田 修一先生

参加者数 91名(会員75名、非会員16名)

実習形式 座学

参加費 会員、非会員別なく無料

担当委員会 総務会(神奈川県薬務課と共催)

公 I-2 2-16 医療施設研修所実地研修会の開催 年1回

開催日 2018年6月16日

開催場所 テルモメディカルプラネックス

内容 「医療施設実地研修」

参加者数 52名(会員51名、非会員1名)

実習形式 座学及び見学実習

参加費 会員:2,000円 非会員:日本病院薬剤師会会員2,500円、左記以外3,000円

担当委員会 教育研修委員会

公 I-2 2-17 研修認定薬剤師制度の推進(シール発行) 附属明細書6 参照

対象・費用 薬学的な専門知識を有する者またはその教育関係者・無料

担当委員会 教育研修委員会

公 I-2 2-18 「薬剤業務関連冊子」の作成 随時

2018年度は作成、配布は行なっていない。

事業の財源:費用には会費、参加費、補助金、寄付金を充てた。

がん薬物療法専門薬剤師ワークショップ、感染制御認定薬剤師講習会、精神科薬物療法認定薬剤師講習会、NST 研修会、褥瘡研修会、糖尿病療養指導士認定講習会、病院・診療所・薬局実務者講習会、卒後教育研修会(第2回)、医療施設研修所実地研修会は参加費を徴収する。

3. 医療の質に関する調査

薬物療法は、地域および施設間によって医療の質の格差があってはならない。患者が標準的な医療を受けられる事が理想である。医療の質(薬物療法の質)の向上を目的として現状を把握し、これらを分析することで地域及び施設間格差への対応を図る。更にそこから得られた有益な情報を各施設のみならず学術誌等に広く公表し還元する。

公 I-2 3-1 医療の質に関する調査

年 2 回

第 1 回

開催月 2019年1月
内 容 薬剤部門業務調査
対 象 会員施設 341 施設
回答施設 154 施設(回答率 45.2%)
担当委員会 業務検討委員会

第 2 回

開催月 2019年3月
内 容 中小病院の薬剤師業務に関する実態調査
対 象 400 床以上の一般病院を除く会員全施設
回答施設 72 施設(回答率 21%)
担当委員会 中小病院診療所委員会

事業の財源:費用には会費、補助金、寄付金を充てた。

4. 医薬分業支援に関する事業

院外処方せん発行増加により疑義(用法用量・疾患への適応・使用上の注意事項など)が増えており、保険薬局薬剤師は、患者情報不足から薬物療法が適切に評価できない状況にある。また、薬物療法の内容について、入院中と退院後の外来通院時の情報提供内容が一致するように院内と院外の薬剤師が連携する必要がある。そのような状況下における患者の不利益を回避することを目的とし、双方の薬剤師同士の情報共有を充実させるために事業を行う。

公 I-2 4-1 他団体との合同研修会の開催

年 4 回

小田原薬剤師会と共催の研修会(3 回)

第 1 回

開催日 2018 年 7 月 5 日

開催場所 小田原市保健センター

内 容 「ホスピスにおける症状マネジメントについて」

日野原記念ピースハウス病院 岩崎 誠 先生

参加者数 87 名(会員 18 名、非会員 69 名)

第 2 回

開催日 2018 年 8 月 23 日

開催場所 小田原市保健センター

内 容 「脳神経外科診療と薬物治療について」

小田原市立病院 脳神経外科 主任部長 山中 祐路 先生

参加者数 67 名(会員 15 名、非会員 52 名)

第 3 回

開催日 2018 年 11 月 15 日

開催場所 川東タウンセンター

内 容 「血液検査の栄養学的な解釈」～栄養精神医学の観点から～

山口病院 精神科部長 日本栄養精神医学研究会 会長 奥平 智之 先生

参加者数 87 名(会員 8 名、非会員 79 名)

(共通)

実習形式 座学

参加費 会員:無料

非会員:小田原薬剤師会会員 無料、日本病院薬剤師会会員 500 円、
上記以外 1,000 円

担当委員会 中小病院診療所委員会(小田原薬剤師会と共催)

神奈川県薬剤師会と共催の研修会(1回)

開催日 2019年1月20日

開催場所 パシフィコ横浜会議センター

内容 「病院薬剤師と薬局薬剤師の薬薬連携に期待すること」

厚生労働省保険局医療課薬剤管理官 田宮 憲一 先生

「平塚中郡薬剤師会方式による Adverse Event 報告の薬薬連携システム」

平塚中郡薬剤師会/望星薬局 飯塚 敏美 先生

「副作用を含む有害事象報告の薬薬連携～病院薬剤師の役割～」

東海大学医学部附属大磯病院薬剤科 鈴木 優司 先生

「検査値記載の処方箋から考える 薬剤師の地域連携の在り方について」

済生会横浜市南部病院地域連携推進部入退院支援センター 飯田 純一 先生

「検査値記載の処方箋から考える「保険薬局薬剤師」と「病院薬剤師」の連携の在り方について」

港南区薬剤師会・有限会社ファーマシー丸山台 三澤 喜彦 先生

参加者数 171名(会員62名、非会員109名)

参加費 無料

実習形式 座学

担当委員会 業務検討委員会(神奈川県薬剤師会と共催)

事業の財源:費用には会費、補助金、寄付金を充てた。

病院等における薬学生実務実習の現状調査、実習指導薬剤師の養成、実習指導書等の作成・頒布、受け入れ医療機関への支援を行うことで、臨床での卒前教育を促進し、薬学生教育に寄与する。これらをもって薬剤師としての倫理観、医療現場での実践能力を高め、臨床能力のある薬剤師を養成することを目的としている。

1. 薬学生教育のための調査・調整に関する事

病院実習(病院実務実習、早期体験実習、アドバンスト病院実習、その他薬学生の実習、見学実習等)に関する問題点、受け入れ状況を把握するために、薬学生受け入れ医療機関、薬学生所属大学、新卒薬剤師、関係者等に対して調査を行い、実習内容の充実と質の向上を図る。

公 I-3 1-1 病院実務実習における問題点抽出のためのアンケート調査の実施 年1回

開催月 2019年3月
 対象 会員施設
 結果公表先 当会雑誌およびホームページ
 担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

公 I-3 1-2 薬学生受入れに関する実態把握のためのアンケート調査の実施 年1回

開催月 2019年3月
 対象 会員施設
 結果公表先 当会雑誌およびホームページ
 担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

公 I-3 1-3 病院実務実習における問題点抽出のためのワークショップ形式調査の実施 年1回

2018年度は実施していない。

公 I-3 1-4 神奈川県薬剤師会、病院・薬局実務実習関東地区調整機構との情報交換 年4回

関東地区病院・薬局実務実習調整機構との情報交換(1回)

開催日 2018年12月27日
 開催場所 慶應義塾大学薬学部

神奈川県薬剤師会との情報交換(3回)

開催日 2018年5月10日、7月5日、8月2日
 開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

(共通)

参加費 無料
 担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

2. 認定実務実習指導薬剤師(※)養成事業に関する事

薬学生を病院で教育するために必要な認定実務実習指導薬剤師を養成する。

公 I-3 2-1 認定実務実習指導薬剤師養成事業における講習会の開催

年 3 回

養成コース(1回)

開催日 2018年7月1日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内 容 「薬剤師の理念」 日本薬剤師会 会長 山本 信夫 氏
「平成 25 年度改訂 薬学教育モデル・コアカリキュラム」 名古屋市立大学 教授 鈴木 匡 氏
「学生の指導(法的問題)」 名古屋市立大学 教授 鈴木 匡 氏
「薬学実務実習に関するガイドライン」 弁護士・薬剤師 赤羽根 秀宜 氏
「学生の指導(OBE に基づいた薬局実務実習の進め方)」 日本薬剤師会 山田 純一 氏
「学生の指導(改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠した病院実習)」 日本病院薬剤師会 石井 伊都子 氏

参加者数 88名(会員44名、非会員44名)

更新コース(2回)

第1回

開催日 2018年7月1日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内 容 「平成 25 年度改訂 薬学教育モデル・コアカリキュラム」
「薬学実務実習に関するガイドライン」 名古屋市立大学 教授 鈴木 匡 氏

参加者数 28名(会員10名、非会員18名)

第2回

開催日 2019年1月27日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内 容 同上
参加者数 11名(会員4名、非会員7名)

(共通)

参加費 会員:500円 非会員:神奈川県薬剤師会会員500円、
日本病院薬剤師会会員1,000円、
上記以外1,500円

実習形式 座学

担当委員会 薬学生病院実習検討委員会(日本薬剤師研修センター、神奈川県薬剤師会と共催)

養成コース(2回)

第1回

開催日 2018年4月29日・30日
開催場所 帝京大学 板橋キャンパス
内 容 「第1・2回 認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ」
参加者数 54名(会員4名、非会員50名)
参加費 15,000円

第2回

開催日 2018年7月15日・16日
開催場所 昭和薬科大学
内 容 「第4回 認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ」
参加者数 54名(会員8名、非会員46名)
参加費 15,000円

アドバンスコース(7回)

第1回

開催日 2018年5月20日
開催場所 昭和薬科大学
内 容 第2回認定実務実習指導薬剤師のためのアドバンスワークショップ
「平成31年の改訂モデル・コアカリキュラムに向け実務実習におけるカリキュラム
プランニング(目標、方略、評価)および、学生教育の手法について学ぶ」
参加者数 59名(会員14名、非会員45名)
参加費 会員:1,000円 神奈川県薬剤師会会員 1,000円、左記以外 3,000円

第2回

開催日 2018年5月20日
開催場所 昭和薬科大学
内 容 第3回認定実務実習指導薬剤師のためのアドバンスワークショップ
参加者数 60名(会員17名、非会員43名)
参加費 会員:1,000円 神奈川県薬剤師会会員 1,000円、左記以外 3,000円

第3回

開催日 2018年6月3日
開催場所 昭和薬科大学
内 容 第7回認定実務実習指導薬剤師のためのアドバンスワークショップ
参加者数 57名(会員15名、非会員42名)
参加費 会員:1,000円 神奈川県薬剤師会会員 1,000円、左記以外 3,000円

第4回

開催日 2018年6月3日
開催場所 昭和薬科大学
内 容 第8回認定実務実習指導薬剤師のためのアドバンスワークショップ
参加者数 54名(会員14名、非会員40名)
参加費 会員:1,000円 神奈川県薬剤師会会員 1,000円、左記以外 3,000円

第5回

開催日 2018年9月9日
開催場所 横浜薬科大学
内 容 第23回認定実務実習指導薬剤師のためのアドバンスワークショップ
参加者数 45名(会員6名、非会員39名)
参加費 会員:1,000円 神奈川県薬剤師会会員1,000円、左記以外3,000円

第6回

開催日 2018年9月9日
開催場所 横浜薬科大学
内 容 第23回認定実務実習指導薬剤師のためのアドバンスワークショップ
参加者数 45名(会員6名、非会員39名)
参加費 会員:1,000円 神奈川県薬剤師会会員1,000円、左記以外3,000円

第7回

開催日 2018年10月21日
開催場所 横浜薬科大学
内 容 第26回認定実務実習指導薬剤師のためのアドバンスワークショップ
参加者数 90名(会員21名、非会員69名)
参加費 会員:1,000円 非会員:神奈川県薬剤師会会員1,000円、左記以外3,000円

(共通)

実習形式 ワークショップ
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会(神奈川県薬剤師会と共催)

第1回(トライアル実習説明会)

開催日 2018年5月14日
開催場所 横浜市社会福祉センター
内 容 「改訂コアカリに基づく薬学実務実習の在り方と先行導入(トライアル実習)について」
明治薬科大学 治療評価学教授 伊東 明彦 先生
参加者数 124名(会員124名、非会員0名)
参加費 会員:無料
非会員:神奈川県薬剤師会会員 無料、日本病院薬剤師会会員 500円、
上記以外1,000円

第2回(指導書2018と改訂モデル・コアカリキュラム説明会)

開催日 2018年9月28日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内 容 「OBEと概略評価について」 毛利 順一 先生
「薬学生病院実習指導書改訂ポイント」 駒井 元彦 先生
「認定実務実習指導薬剤師養成について」 渡邊 徹 先生
参加者数 74名(会員74名、非会員0名)
参加費 会員:無料 非会員:神奈川県薬剤師会会員及び大学関係者 無料、
日本病院薬剤師会会員 500円、
上記以外1,000円

(共通)

実習形式 座学
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

事業の財源:費用には会費参加費、補助金、寄付金を充てた。

認定実務実習指導薬剤師養成事業における講習会、認定実務実習指導薬剤師養成事業におけるワークショップでは参加費を徴収する。

※1:認定実務実習指導薬剤師:日本薬剤師研修センターが厚生労働省補助事業として2005年から養成研修事業を実施している(2010年からは独自事業)。薬学部6年制の設置に伴い必修化された長期の薬局病院実務実習に対応するために作られた認定制度である。

※2:これまで、日本薬剤師研修センター、関東地区調整機構、日病薬等関連団体からの情報伝達会を急遽開催しなければならないケースがあった(対応困難なSBOsへの対応方法関連の伝達講習、実習指導書の使用方法説明会)ため、予算計上の必要があり、毎年事業計画には載せている。

3. 薬学生病院実務実習関連書籍の作成・頒布

薬学生教育の標準化および質を確保することで、臨床能力のある薬剤師を育成するために薬学生病院実務実習関連書籍の作成および頒布を行う。

公 I-3 3-1 「薬学生病院実務実習指導書」および「薬学生病院実務実習ノート」の改訂・頒布

| | |
|-------|---------------------------------|
| 内 容 | 題名の通り |
| 頒布部数 | 指導書 167 部 ノート 34 部(|
| 対象・人数 | 病院実務実習の受入施設、各薬科大学、日本病院薬剤師会他 |
| 費 用 | 受入施設:郵送等にて無償配布、非会員・学生等:書店にて実費購入 |
| 担当委員会 | 薬学生病院実習検討委員会 |

事業の財源:費用には会費、補助金、寄付金を充てた。

| | |
|-------|----------------------|
| 公 I-4 | 医療薬学などの学術の進歩発展に関する事業 |
|-------|----------------------|

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)、6)>

医療薬学などの医療分野における学術の進歩・発展に寄与するための各種学会の開催・協力、専門誌の発行などを行う。これらをもって、医療水準の向上を図り、一般市民の安心安全な医療を提供することを目的とする。

1. 医療薬学関連学術大会(※)の開催および協力

医療薬学分野における学術大会の開催、その他学術大会への協力を行うことによって、医療薬学などの学術の進歩・発展に寄与し、医療水準の向上と一般市民の安心安全な医療を提供することを目的とする。

| | | | |
|-------|-----|----------------|-------|
| 公 I-4 | 1-1 | かながわ薬剤師学術大会の開催 | 年 1 回 |
|-------|-----|----------------|-------|

開催日 2019年1月20日
開催場所 パシフィコ横浜会議センター
内 容 いざ変革！～進みゆくAI化の中で～
参加者数 1,245名(会員547名、非会員698名)
参加費 当会員・神奈川県薬剤師会会員：事前参加登録3,000円、当日参加4,000円
日本病院薬剤師会会員・日本薬剤師会会員：
事前参加登録5,000円 当日参加6,000円
薬学生：1,000円
上記に属さない非会員 事前参加登録5,000円 当日参加6,000円
担当委員会 学術情報委員会(神奈川県薬剤師会と共催)

| | | | |
|-------|-----|-----------------------------|--------|
| 公 I-4 | 1-2 | 日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会の開催(10年毎) | 10年に1回 |
|-------|-----|-----------------------------|--------|

開催日 2018年度は実施していない。(2022年予定)
担当委員会 関東ブロック実行委員会(日本病院薬剤師会関東ブロック主催)

| | | | |
|-------|-----|--------------|-------|
| 公 I-4 | 1-3 | 神奈川県病院学会への協力 | 年 1 回 |
|-------|-----|--------------|-------|

開催日 2018年11月12日
開催場所 神奈川県総合医療会館
内 容 病院の働き方改革
参加者数 277名
参加費 無料
担当委員会 学術情報委員会(神奈川県病院協会主催)

事業の財源：費用には会費、参加費、補助金、寄付金を充てた。

かながわ薬剤師学術大会、日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会では参加費を徴収する。

※学術大会：メインテーマのもとシンポジウムや特別講演を設定し、参加者との質疑応答を行うほか、広く発表を募り、多方面に渡り研究発表の場を設けている。

2. 神奈川県病院薬剤師会雑誌の発行

医学、薬学領域に関する情報、論文、医薬品情報、教養、行政通知、行政・薬業界の話題等を掲載している。もって薬剤師の学術的資質向上を図り、医学、薬学領域の学術の振興に寄与する。

公 I -4

2-1

神奈川県病院薬剤師会雑誌の発行

年 3 回

発行時期 2018年7月、11月、2019年3月

配布先 会員、関係団体、公共機関等へ配布、部数 3,200部

費用 非会員は実費で購入可能

担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源:費用には会費、参加費、補助金、寄付金を充てた。

災害時における防災マニュアル、緊急連絡網などの整備を行い、更に会員施設合同で訓練を行うことで、災害時の医薬品の確保及び人的支援、応急活動等を円滑にするための事業。また災害医療研究会を開催し、災害医療に関する啓発及び有効な対策について検討する。

1. 災害医療対策

震度 5 強を越える災害時における防災マニュアル、緊急連絡網の整備並びに訓練。

| | | | |
|-------|-----|------------------------|-------|
| 公 I-5 | 1-1 | 災害時における神奈川県病院薬剤師会の対応訓練 | 年 1 回 |
|-------|-----|------------------------|-------|

開催日 2018 年 9 月 3 日
 内容 災害時被災状況報告(訓練)を行なった
 参加者 神奈川県内の医療機関(ホームページ内で広報した)
 担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源:費用には会費、補助金、寄付金を充てた。

2. 災害医療に関する研究会の開催

災害時に、病院薬剤師が一般市民を守るための必要な知識を高め、施設間の連携強化を図る。

| | | | |
|-------|-----|----------------|-------|
| 公 I-5 | 2-1 | 災害医療に関する研究会の開催 | 年 1 回 |
|-------|-----|----------------|-------|

開催日 2018 年 10 月 30 日
 開催場所 横浜市社会福祉センター
 内容 「机上演習:病院薬剤師としての災害対応」
 濟生会東部病院 救命救急センター長 山崎 元靖 先生
 「薬剤師と看護師の連携について～PhLDS のすすめ～」
 北里大学病院 看護部 夜勤専従看護管理者 梶山 和美 先生
 参加者数 60 名(会員 47 名、非会員 13 名)
 実習形式 座学
 参加費 会員、非会員別なく無料
 担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源:費用には会費、補助金、寄付金を充てた。

II. その他の事業(収益事業等)

| | |
|-----|----------------|
| 他 1 | 薬剤部門業務支援に関する事業 |
|-----|----------------|

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、7)、8)>

薬剤部門支援に関する研修会などを開催し、薬剤師のマネジメント能力の向上、その他薬剤部運営に関する技術の向上を図り、安定した医療活動を提供できるようにするとともに、医療管理学の進歩発展に寄与する。

| | | | |
|-----|---|------------------|-------|
| 他 1 | 1 | 薬剤業務推進のための講演会の開催 | 年 2 回 |
|-----|---|------------------|-------|

第 1 回

開催日 2018年4月10日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「平成 29 年度日本病院薬剤師会医療政策部セミナー報告」

総合相模更生病院薬剤部 稲葉 健二郎 先生

「平成 30 年度診療報酬改定の概要－病院薬剤師はいかに評価されたか－」

日本血液製剤機構 事業戦略部 谷澤 正明 先生

参加者数 154名(会員 149名、非会員 5名)

第 2 回

開催日 2019年3月12日

開催場所 かながわ県民センター

内 容 「神奈川県業務調査アンケート結果報告」

西横浜国際総合病院薬剤科 芦塚 拓也 先生

「抗がん剤投与時の口腔ケア」

横浜栄共済病院看護部がん看護専門看護師 佐伯 香織 先生

「骨粗鬆症での口腔ケア」

横浜総合病院歯科口腔外科部長 今村 栄作 先生

参加者数 68名(会員 64名、非会員 4名)

(共通)

実習形式 座学

参加費 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員 500円、左記以外 1,000円

担当委員会 業務検討委員会

| | | | |
|-----|---|------------------|-------|
| 他 1 | 2 | 薬剤部門管理職指導者研修会の開催 | 年 1 回 |
|-----|---|------------------|-------|

開催日 2019年2月16日

開催場所 ホテルプラム

内 容 「災害時に知っておきたい関連法規と薬事の特例措置～DVT への対応を含む～」

福岡大学薬学部 実務系 臨床薬学 教授 江川 孝 先生

「管理職の心得 PART2

～上司のパーソナリティが職場をつくる～ハラスメントの無い環境へ」

株式会社ハーティスト 田邊 千枝 先生

参加者数 36名(会員 34名、非会員 2名)

参加費 会員、非会員別なく 1,000円

実習形式 座学

担当委員会 ファーマシーマネジメント委員会

| | |
|-------|---|
| 開催日 | 2018年7月17日 |
| 開催場所 | かながわ県民センター |
| 内 容 | 「適正使用の担い手として、医薬品情報“室”をどう活用するか ～DIを取り巻く環境変化と、当院における対応～」 済生会横浜市東部病院 薬剤部 大幸 淳 先生 「30年度診療報酬改定と病院薬剤部門マネジメントに求められること」 浜松医科大学医学部附属病院薬剤部 教授・薬剤部長 川上 純一 先生 |
| 参加者数 | 113名(会員109名、非会員4名) |
| 参加費 | 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員 500円、左記以外 1,000円 |
| 実習形式 | 座学 |
| 担当委員会 | ファーマシーマネジメント委員会 |

第 1 回

| | |
|------|---|
| 開催日 | 2018年12月2日 |
| 開催場所 | 神奈川県総合薬事保健センター |
| 内 容 | 「SWOT 分析、クロス分析、二次元展開作成」 日本経済大学大学院教授 赤瀬 朋秀 先生 |
| 参加者数 | 73名(会員70名、非会員3名) |

第 2 回

| | |
|------|--|
| 開催日 | 2019年1月13日 |
| 開催場所 | 神奈川県総合薬事保健センター |
| 内 容 | 「戦略マップ、スコアカード作成」 日本経済大学大学院教授 赤瀬 朋秀 先生 |
| 参加者数 | 73名(会員70名、非会員3名) |

(共通)

| | |
|-------|---------------------------------------|
| 実習形式 | 座学・SGD |
| 参加費 | 会員:無料 非会員:日本病院薬剤師会会員 500円、左記以外 1,000円 |
| 担当委員会 | ファーマシーマネジメント委員会 |

2018年度は開催していない。

事業の財源:費用には会費、参加費を充てた。

※1:ファーマシーマネジメント:病院薬剤部門における各種経営資源(医薬品・物流・コスト・人材・情報・患者安全など)のマネジメントを実践することにより、健全な病院経営に寄与すること。

※2:バランス・スコアカード:企業のもつ重要な要素が企業のビジョン・戦略にどのように影響し業績に現れているのかを可視化するための業績評価手法。病院薬剤業務の評価にも応用している。

| | |
|-----|------------|
| 他 2 | 名簿発行に関する事業 |
|-----|------------|

<定款上の根拠 第2章、第4条5)、7)>

会員名簿を作成し、会員が常時利用できるようにする。

| | | | |
|-----|---|-------------------|----|
| 他 2 | 1 | 神奈川県病院薬剤師会会員名簿の発行 | 随時 |
|-----|---|-------------------|----|

発行月 2018年11月 クラウド上で閲覧可能(パスワード管理)

対 象 会員

担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源:費用には会費、参加費、補助金、寄付金を充てた。

Ⅲ.管理事業

| | | | |
|---|---|----------------------------------|----|
| 管 | 1 | インターネットによる神奈川県病院薬剤師会ホームページの管理、維持 | 通年 |
|---|---|----------------------------------|----|

時 期 通年 アクセス件数 51,453 件
開催場所 横浜市立大学附属病院
対 象 会員、関係団体、非会員
担当委員会 会員・広報出版委員会

| | | | |
|---|---|-------------|-------|
| 管 | 2 | 地域薬剤師連絡会の開催 | 年 3 回 |
|---|---|-------------|-------|

第 1 回

開 催 日 2018 年 5 月 18 日
開催場所 神奈川歯科大学附属病院
内 容 題名の通り
参加者数 20 名
担当委員会 会員・広報出版委員会

第 2 回

開 催 日 2019 年 2 月 27 日
開催場所 横浜労災病院
内 容 題名の通り
参加者数 27 名
担当委員会 会員・広報出版委員会

第 3 回

開 催 日 2019 年 3 月 12 日
開催場所 川崎幸病院
内 容 題名の通り
参加者数 17 名
担当委員会 中小病院診療所委員会

| | | | |
|---|---|--------------------|-------|
| 管 | 3 | 病院薬剤師業務紹介に関する講演の開催 | 年 2 回 |
|---|---|--------------------|-------|

目 的 薬学部学生に対して病院薬剤師業務を紹介しその職能をアピールすることにより、
会員を集めることを目的とする。

第 1 回

開 催 日 2018 年 10 月 15 日
開催場所 横浜薬科大学
内 容 病院薬剤師業務の紹介
参加者数 学生約 420 名 教員 2 名

第 2 回

開 催 日 2019 年 2 月 21 日
開催場所 東京薬科大学
内 容 病院薬剤師業務の紹介
参加者数 学生約 100 名 教員 3 名

(共通)

対 象 薬学部学生と大学教員
担当委員会 中小病院診療所委員会

| | | | |
|---|---|----------------------------|-------|
| 管 | 4 | 日本病院薬剤師会 関東ブロック中小・療養病床連絡会議 | 年 1 回 |
|---|---|----------------------------|-------|

目 的 関東ブロックエリア内各都県との、中小病院、療養病院についての情報共有・意見交換を目的とする
開 催 日 2018年8月26日
開催場所 栃木県総合文化センター
内 容 関東ブロックエリア内各都県との、中小病院、療養病院についての情報共有・意見交換
参 加 者 委員3名
担当委員会 中小病院診療所委員会

| | | | |
|---|---|------------------------------|-------|
| 管 | 5 | 日本病院薬剤師会 関東ブロック学術大会における展示ブース | 年 1 回 |
|---|---|------------------------------|-------|

目 的 関東ブロックエリア内各都県の広報担当者との情報共有・意見交換、展示ブース運営を目的とする
開 催 日 2018年8月25日・26日
開催場所 栃木県総合文化センター
内 容 広報委員会情報交換会への出席と展示ブースの運営
 1. 広報委員会情報交換会
 2. ポスター掲示と資料配布
参 加 者 委員 2名
担当委員会 会員・広報出版委員会

| | | |
|---|---|------|
| 管 | 6 | 運営関係 |
|---|---|------|

(1) 会員加入状況

施設数 (2019年3月31日時点)

| | |
|----------------|--------|
| 正会員 | 340 施設 |
| 賛助会員(薬局、保険薬局等) | 12 施設 |
| 合計 | 352 施設 |

会員数 (2019年3月31日時点)

| | |
|----------------|----------|
| 正会員 | 2,803 会員 |
| 名誉会員 | 53 会員 |
| 賛助会員(薬局、保険薬局等) | 24 会員 |
| 賛助会員(個人) | 86 会員 |
| 賛助会員(医薬品企業) | 89 会員 |
| 賛助会員(医薬品卸) | 6 会員 |
| 合計 | 3,061 会員 |

(2) 会議の開催

1. 総務会

2017年度 第6回

開 催 日 2018年4月13日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内 容 1. 2017年度事業報告について
 2. 2018年度通常総会について
 3. 日病薬より各賞候補者推薦依頼について
 4. 各委員会で保存している各種データの保管方法(場所)について
 5. その他検討・確認事項

2018年度 第1回

- 開催日 2018年6月15日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内 容
1. 初心者コース研修会について
 2. 各種表彰について
 3. 月例の電子化、紙運用について
 4. 研修会開催案内への委員会名の記載について

2018年度 第2回

- 開催日 2018年8月10日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内 容
1. 事業計画・予算案の作成について
 2. 日病薬より平成32年度診療報酬改定要望事項募集案内
 3. 神奈川県病院医療関係団体連絡協議会に提出する当会の概要について
 4. 県病薬ホームページレイアウトについて
 5. 最近のお薬相談の内容について
 6. パネル搬送等の梱包ケースについて
 7. その他検討・確認事項

2018年度 第3回

- 開催日 2018年10月12日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内 容
1. 事業計画・予算案の作成について
 2. 2018年度病院薬剤師研修会(3月7日)の内容と来年度の担当委員会について
 3. 薬剤師キャリア支援研修会開催と担当委員会について
 4. 日病薬より平成32年度診療報酬改定要望事項募集案内について
 5. 立入検査の実施について
 6. 神奈川県内における中小病院の薬剤師業務実態調査について
 7. 会員証の再発行について
 8. その他検討・確認事項

2018年度 第4回

- 開催日 2018年12月5日
開催場所 ホテル横浜キャメロットジャパン
内 容
1. 事業計画・予算案について
 2. 事業計画変更手続きについて
 3. 特定費用準備資金等取扱規則に関する施行規則(案)について
 4. 特定費用準備資金積立上限額に関する算定根拠(案)について
 5. 今年度の病院薬剤師研修会(3月7日)の内容について
 6. 加賀谷肇元会長の退会に伴う名誉会員資格の取得について
 7. その他検討・確認事項

2018年度 第5回

- 開催日 2019年2月8日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
内 容
1. 事業計画・予算案について
 2. 第89回通常総会・役員改選について
 3. 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会について
 4. GTA委員会の委員の交代について
 5. 弔意規定について
 6. その他検討・確認事項について

2. 理事会

2017年度 第6回

- 開催日 2018年5月11日
開催場所 大鵬薬品工業株式会社 横浜支店
協議事項 <委員会からの協議事項>
1. 学生の参加費について
 2. 関東ブロック学術大会宣伝のための雑誌掲載依頼について
- <会務運営等の協議事項>
1. 2017年度事業報告および決算について
 2. 総会への顧問出席、名誉会員候補の出席について
 3. 初心者コース研修会の運用について
 4. その他検討・確認事項について

2018年度 第1回

- 開催日 2018年7月13日
開催場所 旭化成ファーマ株式会社 横浜支店
協議事項 <委員会からの協議事項>
1. 災害に関わる事項について
 2. 2018年9月開催の災害訓練日程について
- <会務運営等の協議事項>
1. その他検討・確認事項
研修会開催時の会員証を忘れた会員の参加費取り扱いについて

2018年度 第2回

- 開催日 2018年9月14日
開催場所 中外製薬株式会社 横浜支店
協議事項 <委員会からの協議事項>
1. ホームページ会員施設紹介について
- <会務運営等の協議事項>
1. 事業計画・予算案の作成について
 2. 事業の新規追加、事業内容等の変更に関する申請書について
 3. 日病薬より平成32年度診療報酬改定要望事項募集案内について
 4. 神奈川県病院医療関係団体連絡協議会について
 5. 研修会開催時の会員証を忘れた会員の参加費取り扱いについて
 6. その他検討・確認事項

2018年度 第3回

- 開催日 2018年11月9日
開催場所 アステラス製薬株式会社 横浜支店
協議事項 <委員会からの協議事項>
1. 薬学生病院実習指導書(事務局保管分)の会員価格での販売について
 2. 学会参加費申請について
 3. 中小病院の薬剤師業務実態調査 調査結果の論文投稿について
- <会務運営等の協議事項>
1. 事業計画・予算案の作成について
 2. 会員証の再発行について
 3. 2018年度病院薬剤師研修会(3月7日)の内容と来年度の担当委員会について
 4. 神奈川県内における中小病院の薬剤師業務実態調査について
 5. その他検討・確認事項

2018年度 第4回

- 開催日 2019年1月18日
開催場所 ノバルティスファーマ株式会社 横浜事業所
協議事項 <委員会からの協議事項>
1. 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会について
2. 学会参加費申請について
<会務運営等の協議事項>
1. 2019年度事業計画・予算案について
2. 2019年度事業計画変更申請届
3. 特定費用準備資金関連の規定整備3案について
・特定費用準備資金等取扱規則改正案
・特定費用準備資金等取扱規則に関する施行細則案
・特定費用準備資金積立上限額に関する根拠案
4. その他検討・確認事項

2018年度 第5回

- 開催日 2019年3月8日
開催場所 杏林製薬株式会社 神奈川支店
協議事項 <委員会からの協議事項>
なし
<会務運営等の協議事項>
1. 2019年度事業計画・予算案について
2. 特定費用準備資金の使途と金額について
3. 設備投資の有無について
4. 2019～2020年度県薬各種委員会の推薦について
5. 弔意規程について
6. その他検討・確認事項

3. 総会

第88回通常総会の開催

- 開催日 2018年5月30日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

(1) 報告事項

第1号 日本病院薬剤師会代議員大会報告

(2) 議案

- 第1号 定款第12条(会員資格の喪失)改定の件
第2号 定款第15条(開催)改定の件
第3号 2017年度事業報告承認の件
第4号 2017年度決算報告承認の件
第5号 2017年度監査報告承認の件
第6号 名誉会員推薦の件